

ACTION



MOVABLE BOOSTER POD 可動式ブースター・ポッド



REAR VIEW

リアビュー



DETAIL

各部ディテール



MARKING

(A~F)はマーキングシールの番号です。
※余ったシールは、好きな所にはってください。

マーキングシール



マーキングデザイン：藤岡建機&ベッパーショップ

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

<p>●本体等：</p> <ul style="list-style-type: none"> インディブルー(70%) +レッド(30%) +グレー(少量) ※または、ガンダムカラーブルー-23 	<p>●胸部等：</p> <ul style="list-style-type: none"> コバルトブルー(50%) +インディブルー(30%) +ブラック(20%) +レッド(少量) +ホワイト(少量) ※または、ガンダムカラーブルー-14 	<p>●インテーク等：</p> <ul style="list-style-type: none"> オレンジイエロー(50%) +ホワイト(30%) +オレンジ(20%) ※または、ガンダムカラーイエロー-5 	<p>●関節等：</p> <ul style="list-style-type: none"> ホワイト(50%) +ネービーブルー(30%) +ブラック(20%) ※または、ガンダムカラーグレー-23 	<p>●センサー部：</p> <ul style="list-style-type: none"> デイトナグリーン(60%) +ホワイト(40%) 	<p>●コクピットハッチ等：</p> <ul style="list-style-type: none"> モンザレッド(100%) ※または、ガンダムカラーレッド1
--	---	---	---	--	---

RX-121-2A GUNDAM TR-1 (ADVANCED HAZEL)

TITANS PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-121-2A
TOTAL HEIGHT : 18.8m
WEIGHT : 39.5t
TOTAL WEIGHT : 78.6t
GENERATOR OUTPUT : 1420kw
MATERIAL : TITANIUM CERAMIC COMPOSITE (LUNA-TITANIUM ALLOY)
ARMAMENTS : BEAM RIFLE
BEAM SABER
SPECIAL EQUIPMENT : SHIELD BOOSTER
ENHANCEMENT SHIELD BOOSTER
SUB ARM UNIT
MULTIPURPOSE LAUNCHER



1/144 SCALE
HG
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2005 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

0139592



RX-121-2A GUNDAM TR-1 [ADVANCED HAZEL]

ガンダムTR-1[アドバンスド・ヘイズル]は、エアリアルド・ハンター中尉が搭乗していたヘイズル2号機を全面改修し、脚部強化パーツやマルチ・ウエポン・ラッチを装着して仕様をヘイズル改と統一した機体である。さらに、頭部にはジム・スナイパーⅢと同等の高性能光学センサー・ユニット、脚底部には補助スラスタ・ユニットが追加されている。強化バックパックの可動式ブースター・ポッドは、ガルバルディβでテストされたシールド・ブースターを2基装着できるマルチ・コネクタ・ポッドに換装され、オプション装備の運用の柔軟性がさらに向上している。これら各種追加装備を装着した状態を指して「ヘイズルの発展型=アドバンスド・ヘイズル」と呼称する。ヘイズル改で得られた機体の運用データを元に、アドバンスド・ヘイズルは最も効率のかつ汎用性の高い状態に仕上げられており、現段階におけるヘイズルの「完成形」と言うことができる。

強化型シールド・ブースター

シールド・ブースターを強化・発展させた装備。シールド表面に設置された拡散ビーム砲を発射することで、ミサイルなど実弾兵器を打ち落とすことができ、防御力が向上している。ただし、拡散ビーム砲を設置した分だけプロペラントの積載量が減少したため、ブースターとしての性能は低下した。

ビーム・ライフル

T3部隊で試験運用されているE（エネルギー）バック方式の次世代ビーム・ライフル。近接戦闘時の取り回しに配慮したショートバレルタイプ。

SPEC

型式番号：RX-121-2A
全高：18.8m
本体重量：39.5t
全備重量：78.6t
ジェネレーター出力：1420kw
装甲材質：チタン合金セラミック複合材（一部ルナ・チタニウム合金）
武装：ビーム・ライフル
ビーム・サーベル
特殊装備：シールド・ブースター
強化型シールド・ブースター
サブ・アーム・ユニット
多目的ランチャー（オプション）



高性能光学センサー・ユニット
ジム・スナイパーⅢなど、遠距離射撃用の機体に装着される高性能な光学センサー&照準器を内蔵したバイザーと同等の装備。

シールド
一般的なジム系MS用の防御装備。

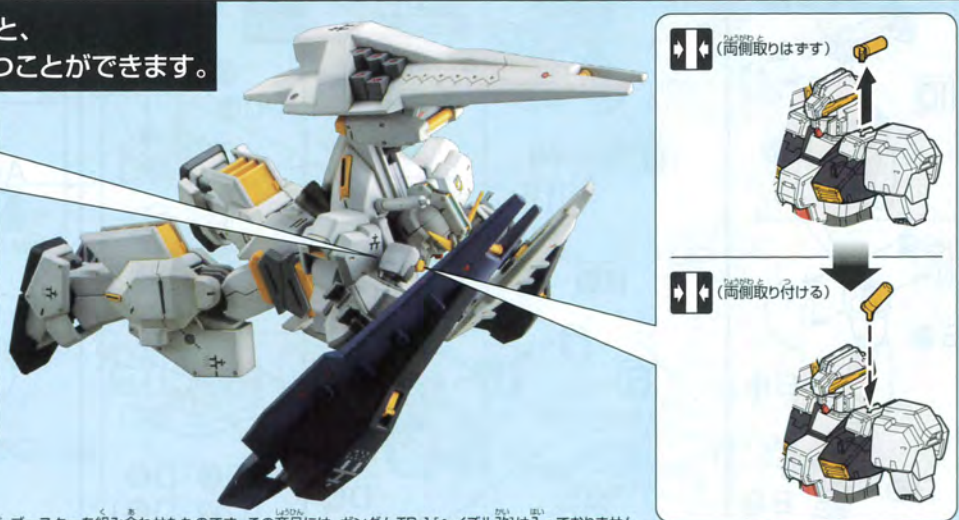
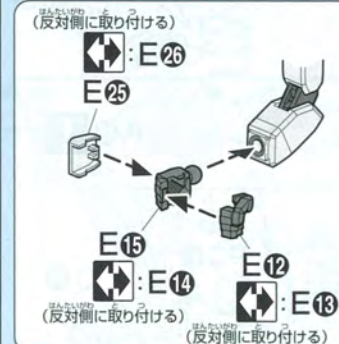


サブ・アーム・ユニット
腰部センターアーマーのマルチ・ウエポン・ラッチに装着されるユニット。一見するとスカートアーマー用の増加装甲に見えるが、展開するとサブ・アームとなる。高機動形態などで両腕がふさがっている状態でも、サブ・アームを使用することで、ビーム・ライフルやビーム・サーベルなどの各種武装を運用することができる。

脚底部補助スラスタ・ユニット

推力強化用のテスト装備。機体の総推力の向上とともに、脚底部という設置位置の関係で、着艦時や着地時の減速にも使用される。

付属の手首パーツを使用すると、**ホールディング・グリップを持つことができます。**



RX-121-2A ガンダム TR-1 [アドバンスド・ヘイズル]

「RX-121-2A ガンダムTR-1[アドバンスド・ヘイズル]」は、「月刊電撃ホビーマガジン」および「月刊電撃大王」（メディアワークス：刊）に連載されている「Advance of Z 〜ティターンズの旗のもとに〜」に登場する試作MSのひとつである。U.C.0083年12月、地球連邦軍は、ジオン公国軍残党の討伐を目的とする特殊部隊「ティターンズ」を設立した。そのティターンズのMSテスト部隊「ティターンズ・テスト・チーム」通称「T3部隊」に所属するエアリアルド・ハンター中尉は、長らくガンダムTR-1[ヘイズル]用の予備機の一部改修しただけの「ヘイズル2号機」に搭乗していた。U.C.0087年3月、反地球連邦組織「エウゴ」によって引き起こされた「ガンダムMk-II強奪事件」を引き金に、エウゴとティターンズが本格的な武力紛争に突入したことを受け、MSテスト部隊であったT3部隊も、実戦部隊へと再編成されることになった。これに合わせてヘイズル2号機は、制式ヘイズルの仕様へと全面改修される。さらに、最新の追加パーツを装着した本機は、ヘイズル2号機という暫定的な呼び名を改め、「アドバンスド・ヘイズル」という新たな呼び名が与えられた。



アドバンス・オブ・Zの世界 「機動戦士ガンダム0083」と「Zガンダム」の間をつなぐミッシングリンク*



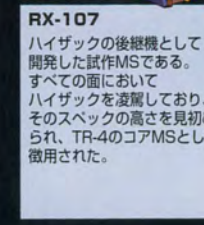
U.C.0083、地球連邦軍はジオン軍残党の討伐を目的とする特殊部隊ティターンズを設立した。そのなかに、配備予定の新型機や実験機を実戦で運用評価するMS実験小隊「ティターンズ・テスト・チーム」があった。



YRMS-106 ハイザック [先行量産型]
連邦軍でほぼ制式採用が決まったハイザックをティターンズでも採用するか検討するために納入された評価試験機体。



RMS-117 ガルバルディβ
旧ジオン軍が開発していたガルバルディαを再設計した機体。連邦軍が制式採用MSとしてルナツーで生産している。



RX-107
ハイザックの後継機として開発した試作MSである。すべての面においてハイザックを凌駕しており、そのスペックの高さを見初められ、TR-4のコアMSとして徴用された。



「HGUC」とは、最新技術を用い、手ごろなサイズ1/144スケールで展開するシリーズである。旧キットのリニューアルの他、今まで製品化されなかった幻のアイテムまでもラインナップに続々登場!! 君の選んだ機体でガンダムワールドを広げよう!!

*ミッシングリンク：進化などの過程を鎖の環に見立て、その欠けた部分（間隙）に想定される未発見の要素。

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●緑部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

・鋭い箇所	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付ける	・両側と同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

Cパーツ (スチロール樹脂: PS)

Dパーツ (スチロール樹脂: PS)

E1パーツ (スチロール樹脂: PS)

E2パーツ (スチロール樹脂: PS)

＜PC-123プラス＞ (ポリエチレン: PE)

●マーキングシール... 1
●シール..... 1

1

PC (向きに注意)

2

PC0 (向きに注意)

3

C8 (両側に取り付ける)
C5 (通んで取り付ける)
C6 (反対側に取り付ける)

4

B28 (シール)
B27 (シール)

5

B23・B24 (シール)
E34 (先に組む)

6

A29 (向きに注意)
A28 (向きに注意)

7

D29 (向きに注意)

8

D26 (向きに注意)
D27 (向きに注意)

9

B15 (向きに注意)
B14 (向きに注意)

10

D22 (向きに注意)
D27 (向きに注意)

11

B16 (向きに注意)
B17 (向きに注意)

12

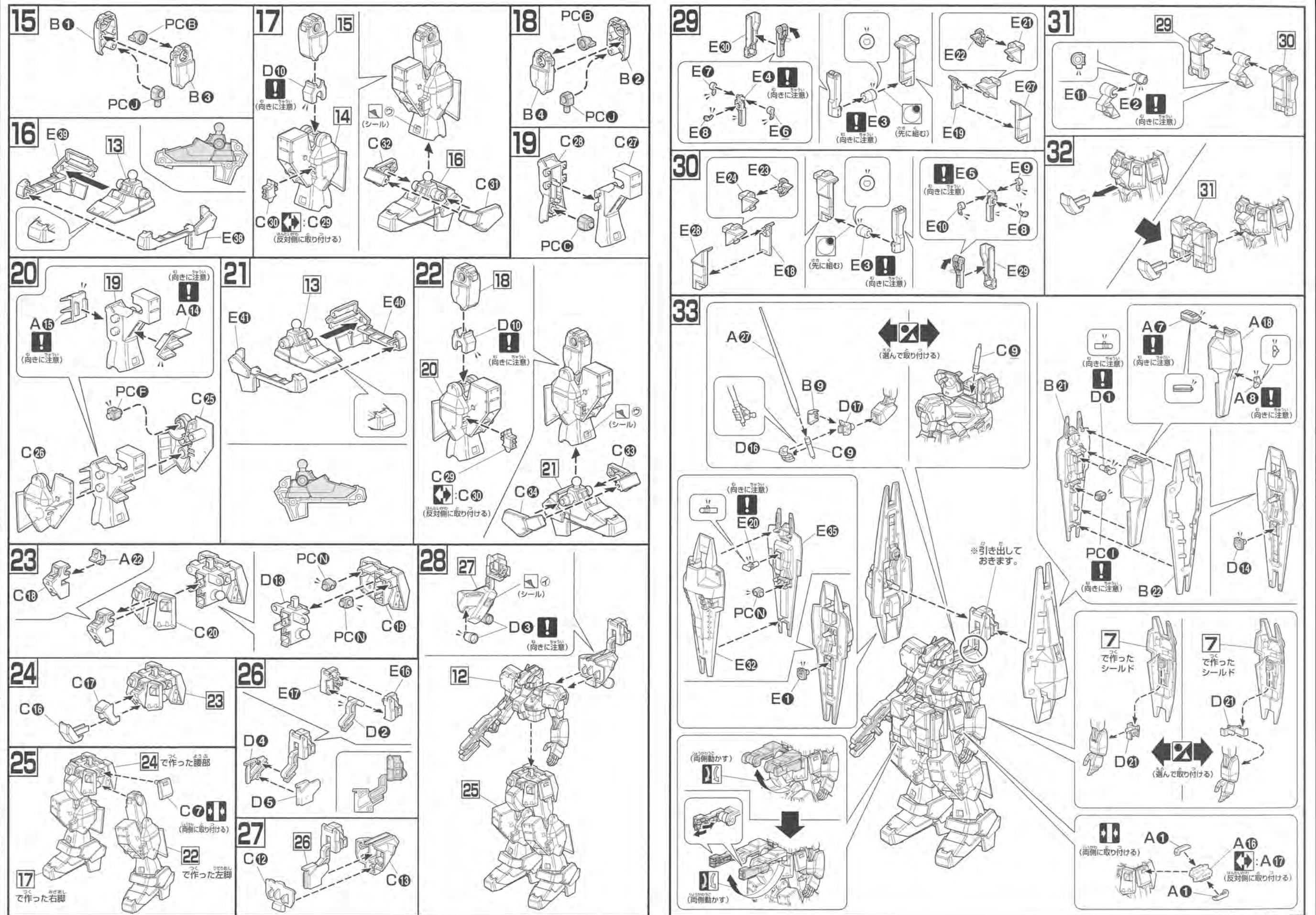
B9 (向きに注意)
D19 (向きに注意)

13

PCM (向きに注意)
A19 (向きに注意)

14

C21 (向きに注意)
PCG (向きに注意)



15 B1, PC8, B3, PC9

17 D10 (向きに注意), 15, 14, C32, 16, C31, C30, C29 (反対側に取り付ける)

18 PC8, B2, B4, PC9

19 C28, C27, PC8

29 E30, E7, E4 (向きに注意), E8, E6, E3 (向きに注意), E21, E22, E27, E19

31 E11, E2 (向きに注意), 29, 30

16 E39, 13, E38

20 A15 (向きに注意), A14, PC8, C25, C26

21 E41, 13, E40

22 18, D10 (向きに注意), 20, C29, C30 (反対側に取り付ける), 21, C34, C33

30 E24, E23, E28, E18 (先に組む), E3 (向きに注意), E29, E5 (向きに注意), E10, E8, E9

32 31

33 A27 (避んで取り付ける), B9, D17, C9, D16

A7 (向きに注意), A8 (向きに注意), B21, D1 (向きに注意), A8 (向きに注意), PC1 (向きに注意), B22, D14

23 A22, C18, C20

PCN, D13, PCN, C19

28 27, D3 (向きに注意), 12, 25

E20 (向きに注意), E35, PCN, E02, E01

7で作ったシールド, D21 (避んで取り付ける), 7で作ったシールド, D21

24 C17, C16, 23

26 E17, E16, D4, D2, D6

12, 25

(両側動かす), (両側動かす)

(両側に取り付ける) A1, A16, A17 (反対側に取り付ける)

25 24で作った腰部, C7 (両側に取り付ける), 22で作った左脚, 17で作った右脚

27 C12, 26, C18